



1面 目次／外国出身者のための日本語教室 2016年度上半期日程／TIFA 総会のお知らせ
 2面 世界の料理「ベトナム編」終了 3面 JICA シニアボランティア帰国報告 4面 日本語教室NOW「日本語教室部交流会」／「外国人のための無料相談会」変更告知／新会員紹介

外国出身者のための日本語教室 2016年度上半期日程は次の通りです

取手市国際交流協会では、日本語がわからない、話せなくて困っている外国出身者を対象に、日本語学習のお手伝いをしています。

下記の2会場で「日本語教室」を開催していますので、知り合いの外国出身者の方々に、気軽な参加を呼びかけてくださるようお願いいたします。

教室（会場）	曜日・時間		4月	5月	6月	7月	8月	9月
中央教室 （福社会館） 取手市東 1-5-1 *市民会館隣	金曜日	午前の部 午前10:00 ～11:30 夜の部 午後6:00 ～7:30	8	13	3	1	夏休み	2
			15	20	10	8		9
			22	27	17	15		16
			---	---	24	---		23
			---	---	---	---		30
戸頭教室 （戸頭公民館） 取手市戸頭 6-30-1	日曜日	午前10:30 ～12:00	3	8	5	3	夏休み	4
			17	15	12	10		11
			24	29	19	17		18
	火曜日	午後7:30 ～9:00	12	10	7	5	夏休み	6
			19	17	14	12		13
			26	24	21	19		20

☆受講料は無料ですが受講する方は、取手市国際交流協会の会員になっていただきます。

☆問合せ先：取手市国際交流協会事務局（取手市役所秘書課内）

TEL 0297-74-2141（内線1112）

平成28年度 TIFA 総会のお知らせ

平成28年度の活動計画、予算等を決める大切な総会です。今年度は特に役員改選の年にあたります。一人でも多くの会員皆様の出席をお願いします。

尚、総会終了後懇親会を行います。

日時 平成28年4月10日（日）10:30～12:00

場所 取手市福祉交流センター多目的ホール

議題 平成27年度活動報告、決算 平成28年度活動計画、予算等

世界の料理 ～ベトナム編～

ご希望が多かったベトナム料理の講習会は、予想以上の大人気で、2月21日(日)井野公民館調理室には実習参加者27名、スタッフ12名が集まり、また午後からの参加者10名を含め総勢49名で会議室借り切りの大食事会が開かれました。講師及びアシスタントは現在、戸頭教室で日本語を学んでいるベトナムからの学習者で、ティエンさん、ニャンさん、フォンさん、レーさん、グエン・フーンさん、ゴ・フーンさんの6名です。

今回のメニューは揚げ春巻き、ブントウフ、デザート of Che Kem の3品です。ベトナムと言えば生春巻きが有名ですが、今回は一味違った揚げ春巻きです。豚ひき肉、きくらげ、春雨、もやしなどをみじん切りにして、春巻きの皮で巻いて揚げます。巻き方にもコツがあり、手元からギュッと絞めるように巻くと、揚げた時に崩れない。ブントウフは豚バラのブロックを茹でてスライスします。すでにスライスされたものよりもブロックの方が美味しいそうです。茹でた肉、生揚げを油で揚げたものと胡瓜、コリアンダー(パクチ)などをレタスで包み、にんにく、唐辛子、レモン汁、ナンプラーを入れたタレにつけて、手で食べるのがベトナム風と教わりました。Che Kem は緑豆の皮を剥いたもの(何故だか緑色ではなく黄色でした)を小豆を煮る要領で煮て、砂糖を加えて甘くして冷蔵庫で冷やしておきます。上にアイスクリーム、砕いたピーナツでトッピングして、最後にココナツミルクをかけて、ぐるぐるかき混ぜて食べるのがベトナム風です。程よい甘さで食後のデザートにぴったりです。特別な食材を使わず、手軽に我が家でも作れそうな気がしました。



午後のトークのコーナーでは、ベトナムの紹介がありました。日本とベトナムは国土の長さと同じ位だけど緯度が違うので暑い。北のハノイ、南のホーチミン、中部のホイアンでは気温も言葉も違う。約38%の人がグエンさんの姓で、

日常生活は名前呼び合い、1歳でも年上の人には敬称を使う。また結婚式の贈り物にまつわる昔話を日本語のナレーションで紹介するなど、興味深いお話を沢山聞かせていただきました。

若くて手際も良い、料理上手な彼女たちは、日本語を上手に話しながら参加者の方々としっかりと国際交流を、また外国出身者と接することの少ない参加者の方々も、直接言葉を交わして交流を楽しんでおられました。



今回の参加者はほとんどの方が一般応募の方々です。近年ベトナムを訪れる人が多く、またあの味を味わいたい、自分で作りたいという人々で募集と同時にキャンセル待ち状態でした。TIFAの行事に今後も参加したい、企画から参加したいという心強い方もいらっしゃいます。是非、会員になって頂き一緒に活動したいと思います。(交流部 佐々木 房子)

JICA シニアボランティア報告

「フィジーでの酪農支援活動」

私は2年間フィジーの国立農業試験場で指導してきました。今回のフィジー農業省からの要請内容は、試験研究体制の改善と牛乳の自給率100%の実現でした。

国立農業試験場の現状は、研究員不足と試験場体制の不備のため試験研究がほとんど行われていませんでした。そこでまず研究員の資質レベルを向上させるために毎週スタッフ勉強会を開催しました。また研究体制の強化のために新しく研究室を設定し、専門セクションでの試験研究を実施することにより精度の高いデータが得られるようになりました。

一方“牛乳自給率100%の実現”要請の背景としてはここ数年フィジーの牛乳需要は急速に伸びているのに対し牛乳生産は停滞しており現在の自給率は48%と低く不足分はニュージーランド・豪州から輸入している現状があります。その対応策を作成するに当たって酪農家120戸の実態調査を実施して課題を絞り込みました。その結果重点的に取り組むべき課題は、①飼養管理基準の設定、②配合飼料の開発、③育種改良の改善の3点でした。

第一の「飼養管理基準の設定」については、農業試験場において乳牛に対する蛋白質・エネルギー・アミノ酸・ミネラルのレベルを確立する飼養試験を実施して「Feeding Standard」を設定し、さらにそれを普及するためにモデル農家での展示飼養試験を実施しました。

第二の「配合飼料の開発」については、フィジーでは従来<Traditional Obligation (動物福祉)>の考えから乳牛は放牧場で草だけの飼料で飼養してきたため牛乳生産量は1日1頭あたり4L(日本:28L)と非常に低いレベルでした。そこで今回は日本で使用している配合飼料(トウモロコシなど)を活用することによって1日1頭あたり10Lを目標(牛乳自給率100%の実現)に国産の飼料原料を使った低コスト配合飼料を開発し普及しました。

第三の「育種改良の改善」については、現在行っている<本交>(雌牛20頭と雄牛1頭を群飼し自然繁殖すること)では近親交配による奇形の発生が高くなることから「人工授精技術」と「受精卵移植技術」による繁殖を指導しました。特に通常乳牛は1年で1頭しか生産できませんが「受精卵移植技術」を活用することにより高泌乳能力牛が短期間に増頭出来るようになり飛躍的に育種改良が進んでいます。

私は、この「Feeding Standardの設定」、「配合飼料の開発」および「受精卵移植技術の普及」を柱とした“酪農5か年計画”を作成し牛乳自給率100%を達成すべく国立農業試験場のスタッフに指導してきました。

(交流部 小田島満哉)



1月31日(日)福祉会館で、中央教室・戸頭教室の学習者・ボランティアが交流するパーティが開催されました。62名の参加者が、お国の言葉で「こんにちは！」と挨拶し始めました。まずは立食パーティで自己紹介をしながら楽しくお話をしました。会場には、学習者・ボランティアが協働で製作した「学習者のお国の結婚式」のポスターが展示されました。皆を代表して、フィリピン・ベトナム・ブラジル・中国・インドネシアの学習者が、お国の伝統的な結婚式について日本語で発表し、参加者は興味深く聞いていました。

教室対抗「いろはカルタ合戦」では白熱したゲームとなりましたが、中央教室が勝ち、参加者全員がボランティア手作りの賞品をゲットし大満足でした。

全員参加の「インドネシアじゃんけん」では、日本のじゃんけんとの違いを楽しみました。お国の歌では、ギター伴奏でフィリピンのフォークソング、振付をつけて中国の歌、インドネシアのブンガワソングを学習者が歌い大きな拍手をもらいました。隣同士「ありがとう」「さようなら」をお国の言葉で交わし、最後は皆で後片付けをし、全員参加の楽しい交流パーティを終えました。



(日本語教室部 三上栄治)

教室対抗いろはカルタ合戦

外国人のための無料相談会(4月からの受け付け方法)

TIFAは取手市内及び近郊に住んでいる外国出身者を対象にした「外国人のための無料相談会」を4年前から毎月第3日曜日に開催してきました。しかし毎月相談日を決めておくより相談者の利便性を考慮した方が多くの要望に応えられることから、今年4月から相談者が相談日を希望できるように変更しました。

(相談員は以前と同じ茨城県行政書士会県南支部の行政書士です。)

予約申込み先 取手市役所秘書課 (TIFA事務局) TEL 0297-74-2141

開催日・時間 相談者からの予約申し込み時に決定する。

開催場所 予約申込み後、場所の予約をしてからお知らせします。

尚、茨城県国際交流協会の外国人相談センターでは電話相談を受け付けています。

(10ヶ国語対応) TEL 029-244-3811

新会員紹介 (敬称略)

ロシャベルネッキ・ベルナルド 萩原良基 佐々木貞夫 浅野夏帆 陳敏君
 ワッターズ・アンソニーバーナード パイラッチ・チョンナウィー 増田晴代 朱思静
 ヨシマサ・カヨ・ジョナタン ゴメス・カヨ・ロビンソン

連絡先：取手市国際交流協会事務局 取手市役所秘書課内

TEL:0297-74-2141 内線 1112 FAX:0297-73-5995

E-Mail:hissho@city.toride.ibaraki.jp ホームページ:http://www.tifa-japan.com